

# 分野別教育・研究評価 「総合科学」

- 「大学評価」の歴史的経過
- 大学審議会答申(1998.10.26)
- 大学評価事業の概要
- 分野別教育・研究評価「総合科学」の概要

# 「大学評価」の歴史的経過

- 大学自らによる自己点検・評価の努力義務
- 自己点検・評価の実施義務化
- 評価結果の公表の義務化
- 外部評価の努力義務化
- 第三者評価機関の創設と評価の実施

『21世紀の大学像と今後の改革方策について  
競争的環境の中で個性が輝く大学』  
大学審議会答申(1998年10月26日)

- 21世紀初頭の社会状況と大学
  - ◇「知」の再構築が求められる時代
  - ◇大学改革の基本理念
- 大学の個性化をめざす改革方策

# 大学の個性化をめざす改革方策

大学審議会答申(1998年10月26日)

- 課題探求能力の育成  
教育研究の質の向上
- 教育研究システムの柔構造化  
大学の自律性の確保
- 責任ある意志決定と実行  
組織運営体制の整備
- 多元的な評価システムの確立  
大学の個性化と教育研究の不断の改善
- 高等教育改革を進めるための基盤の確立等

# 大学評価事業の試行的実施

- 自己点検・評価の実施、その結果の公表  
および学外の第三者の検証
- 個性輝く大学と多元的な評価システムの  
確立
- 客観的な立場から評価を実施し、大学評  
価情報の収集・提供等を行う大学評価・学  
位授与機構の発足
- 開放的で進化する大学評価システム

# 大学評価の目的

- 教育活動、研究活動、社会貢献活動など、大学等の行う諸活動について多面的な評価を行い、評価結果を各大学等にフィードバックすることにより、各大学等の教育研究活動等の改善に役立てること。
- 大学等の諸活動の状況や成果を多面的に明らかにし、それを社会に分かりやすく示すことにより、公共的な機関として大学等が設置・運営されていることについて、広く国民の理解と支持が得られるよう支援・促進していくこと。

# 大学評価の手法： 複数の評価手法に基づく多面的な評価

## 全学テーマ別評価

- ◇全学的な事項を評価する。
- ◇毎年度テーマを設定する。

## 分野別教育評価

- ◇学問分野ごとに教育活動状況を評価する。
- ◇学部・研究科単位(原則)で実施する。

## 分野別研究評価

- ◇学問分野ごとに研究活動状況を評価する。
- ◇学部及び研究科、大学附置研究所、大学共同利用機関単位(原則)で実施する。

# 大学評価の手法： 目的・目標に即した評価

- 大学等は自らの目的・目標を設定し活動する。
- 大学等は目的・目標の達成状況を自己評価書として報告する。
- 大学評価・学位授与機構は、
  - ✧大学等が整理した目的・目標に即し、
  - ✧自己評価書および機構が独自に調査・収集する資料・データ等(書面調査および訪問調査)に基づき、
  - ✧その達成状況を評価する。



# 大学評価の体制

## 大学評価委員会

- ◇ 事業計画・実施方針等基本的事項を審議
- ◇ 評価結果を審議・確定

## 専門委員会

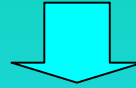
- ◇ テーマ別、専門分野別に設置
- ◇ 評価内容・方法等実施要項の審議
- ◇ 評価結果の審議

## 評価チーム、部会

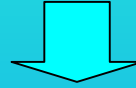
- ◇ 専門委員、評価員により評価チーム、部会を編成
- ◇ 書面調査等の実施

# 大学評価のプロセス

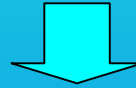
事業の実施方針・計画等の基本的事項の審議および決定



対象分野(テーマ)の検討および決定



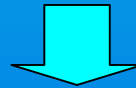
専門委員会の設置



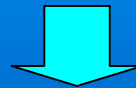
分野別(テーマ別)の実施内容・方法等の検討



分野別(テーマ別)の実施要項、提出様式などの審議



実施要項、提出様式の決定



大学等へ実施要項、提出様式および説明会の開催を通知



(大学評価委員会)

(専門委員会)

(大学評価委員会)

評価チームの編成(専門委員会委員  
および評価員で構成)

大学等への説明会の開催  
および資料作成依頼

基礎資料の収集・整理

評価チームによる  
分析・評価

評価結果取りまとめにあ  
たったの審議

評価結果取りまとめにあ  
たったの審議

評価結果の確定

機構が独自に調査・収集する資  
料・データ等

フォーマットに基づき各大学等が  
作成する自己評価書

自己点検・評価報告書の関  
連部分

評価チームによる訪問調査・ヒ  
アリング

収集

提出

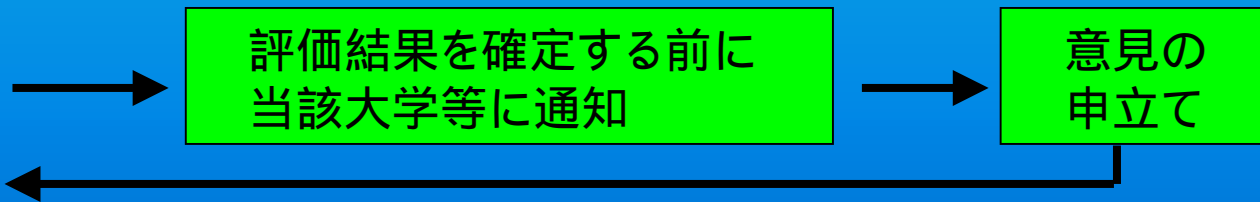
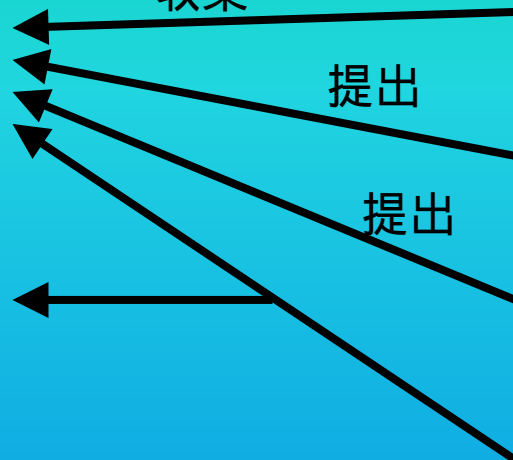
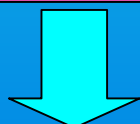
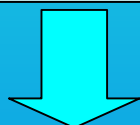
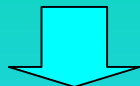
提出

評価結果を確定する前に  
当該大学等に通知

意見の  
申立て

当該大学等へ通知

公表、情報提供、年  
次報告書の刊行



(専門委員会)

(大学評価委員会)

# 分野別教育・研究評価「総合科学」 に関係した印刷物

- 平成14年度に着手する大学評価の内容・方法等について 大学評価実施大綱
- 自己評価実施要項 分野別教育・研究評価「総合科学」(平成14年度着手分)
- 評価実施手引書 分野別教育・研究評価「総合科学」(平成14年度着手分)  
(<http://www.niad.ac.jp/>)

# 「総合科学」分野の対象とする活動

他の既存8学問分野(ディシプリン)では対応できない問題や複数の分野が相互に関連した問題、例えば、「国際」、「人間」、「環境」、「情報」といった分野横断的あるいは分野融合的な新しい領域の創成を目指した教育研究活動を対象に実施

# 他分野とは異なる実施方法

- 教育評価と研究評価を同一組織を対象とする。
- 同じ分野別専門委員会で教育評価と研究評価を行う。
- 研究評価のうち「研究内容及び水準」と「研究の社会的効果」の実施方法が異なる。

# 分野別教育評価

- 教育の実施体制
- 教育内容面での取組
- 教育方法および成績評価面での取組
- 教育の達成状況
- 学習に対する支援
- 教育の質の向上および改善のためのシステム  
(目標設定 実施 点検・評価 改善の仕組)

# 分野別研究評価

- 研究体制および研究支援体制
- 研究内容および水準
- 研究の社会(社会・経済・文化)的効果
- 諸施策および諸機能の達成状況
- 研究の質の向上および改善のためのシステム



# 評価項目の重層構造

## ● 評価項目A

### 要素1

◇ 観点

◇ 観点

### 要素2

◇ 観点

◇ 観点